

第14回全日本パラ卓球選手権大会(肢体の部)実施要項

- 主催 一般社団法人 日本肢体不自由者卓球協会
後援 公益財団法人日本卓球協会
公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
協賛 全日本空輸株式会社(ANA)・株式会社トーシンパートナーズ・株式会社TRAIL・
株式会社JTB・ジェコス株式会社・株式会社VICTAS・株式会社タマス・
日本卓球株式会社・株式会社三英
協力 一般社団法人東京都卓球連盟 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会
株式会社 Labo Live

本要項は厚生労働省発表時の情報を元に作成しています。状況次第で内容に変更が出る可能性があります。また、本大会は新型コロナウイルス感染症対策のため大会を中止する可能性がある事を予めご了承ください。参加に際しては別紙に注意事項を定めますのでよく読んで参加してください。その他、お知らせについては会員用ページおよびホームページ上で行います。参加者および関係者は、各自で開催までの期間は小まめにチェックを行うようにしてください。

- 大会日時 令和4年11月19日(土) 午前9時45分～ 開会式
令和4年11月19日(土) 午前10時00分～ シングルス
令和4年11月20日(日) 午前10時00分～ ダブルス

- ①シングルスは、原則として男女全クラスにより実施する。但し、参加状況によっては、クラスをコンバインドするなど変更する場合もある
- ②初日にシングルス「決勝戦」まで行うが、参加人数の増加等により、一部2日目に持ち越す場合もある。この場合、2日目はシングルの試合終了後に、ダブルスを開始する。
- ③ダブルス戦については、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止する可能性があるあることをご了承ください。

- 受付 午前8:30～ 『体調チェックシート』の提出・検温の実施
入館 午前9:00
大会会場 武蔵野の森総合スポーツプラザ(サブアリーナ)
〒182-0032 東京都調布市西町 290-11 TEL:042-488-8607

競技種目 (1)シングルス (2)ダブルス (3)混合ダブルス

- 競技方法 (1) シングルス(男女別で、下記のクラス別により行う。)
車いす 男子 【1】・【2】・【3】・【4】・【5】
車いす 女子 【1】・【2】・【3】・【4】・【5】
立位 男子 【6】・【7】・【8】・【9】・【10】・【S】

立 位 女子【6】・【7】・【8】・【9】・【10】・【S】

(2) ダブルス(男女別で、下記のクラス別により行う。)

- 1.車いす 男子ダブルス クラス合計【4】以下
組合せ例:【1】+【1】・【1】+【2】・【1】+【3】・【2】+【2】など
- 2.車いす 男子ダブルス クラス合計【8】以下
組合せ例:【3】+【3】・【3】+【4】・【3】+【5】・【4】+【4】など
- 3.車いす 女子ダブルス クラス合計【5】以下
組合せ例:【1】+【2】・【2】+【2】・【2】+【3】など
- 4.車いす 女子ダブルス クラス合計【10】以下
組合せ例:【3】+【3】・【3】+【4】・【4】+【5】・【5】+【5】など
- 5.立 位 男子ダブルス クラス合計【14】以下
組合せ例:【6】+【6】・【6】+【7】・【6】+【8】・【7】+【7】など
- 6.立 位 男子ダブルス クラス合計【18】以下
組合せ例:【8】+【8】・【8】+【9】・【8】+【10・S】・【9】+【9】など
- 7.立 位 女子ダブルス クラス合計【14】以下
組合せ例:【6】+【6】・【6】+【7】・【7】+【7】・【6】+【8】など
- 8.立 位 女子ダブルス クラス合計【20】以下
組合せ例:【8】+【8】・【8】+【9】・【8】+【10・S】・【9】+【9】
【9】+【10・S】・【10・S】+【10・S】など

(3) 混合ダブルス(下記のクラス別により行う。)

- 1.車いす 混合ダブルス クラス合計【4】以下
組合せ例:【1】+【1】・【1】+【2】・【1】+【3】・【2】+【2】など
- 2.車いす 混合ダブルス クラス合計【7】以下
組合せ例:【3】+【3】・【3】+【4】など
- 3.車いす 混合ダブルス クラス合計【10】以下
組合せ例:【4】+【4】・【4】+【5】・【5】+【5】など
- 4.立位 混合ダブルス クラス合計【14】以下
組合せ例:【6】+【6】・【6】+【7】・【7】+【7】・【6】+【8】など
- 5.立 位 混合ダブルス クラス合計【17】以下
組合せ例:【7】+【8】・【8】+【8】・【7】+【9】・【8】+【9】など
- 6.立 位 混合ダブルス クラス合計【20】以下
組合せ例:【8】+【10】・【9】+【9】・【9】+【10・S】・【10】+【10・S】など

① シングルス・ダブルス・混合ダブルスとも、原則として予選リーグ、決勝トーナメントを実施する。

シングル試合方法は4名リーグを基本とする。予選リーグは、上位2名が決勝トーナメントに進むものとする。但し、参加人数により変更する場合もある。

② 参加人数(チーム数)によっては、上位のクラスにコンバインドすることもある。

③ すべての試合は、11ポイント5ゲームスマッチとし3位決定戦を行う。

競技規則 現行のITTF PTTルール、及び、本大会申し合わせ事項による。
一部タイムアウト制を適用する。
ダブルス出場チームは、全試合ユニフォームを統一するものとし、立位選手はユニフォーム上下、車いす選手はユニフォーム上を揃えるものとする。
(ユニフォーム上は、異なる色で最低2着を必ず用意すること。)

使用球 ニッタク(3スタープレミアムクリーン)、バタフライ(スリースターボールR40+)、VICTAS(VP40+3スター)とする。

クラス分け 19日～20日にクラス分け判定を実施する。(予定)
※実施内容については、対象者へ後日連絡いたします。

クラス分けのお問い合わせは以下になります。



クラス分け用 メールアドレス：classjptta@gmail.com

クラス分け用 LINE WORKS:yoheiohno@jptta (QRコードは添付画像)



参加資格 (1) 令和4年9月16日(金)までに、(一社)日本肢体不自由者卓球協会に登録申請を済ませた登録会員とする。
(2) クラスの申請については、令和3年度に確定又は暫定として記載されたクラスで申込をすること。なお、団体登録した者は、団体の代表者にクラスの確認を必ず行うこと。

表彰 (1) 原則として1～3位の者を表彰の対象とする。
(2) 統合されたクラスの表彰は、統合クラス内で1～3位の者を表彰の対象とする。
(3) 参加人数により、表彰対象数を減ずる場合もある。

参加費 (1) シングルス 1人 3,000円
(2) ダブルス 1組 3,000円
(3) 混合ダブルス 1組 3,000円

申込方法 (1) 「申込書」に必要事項を記入の上、下記申込先へ Google フォーム・メールのいずれかの方法でお願いします。
※難しい場合は、協会までお問合せください。
(2) いかなる事があっても、申込み期限を過ぎてからの受付は一切いたしません。
(3) いかなる事があっても、申込み送金後の返金は一切いたしません。
※大会中止の場合は除く。

お問い合わせ 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階
一般社団法人 日本肢体不自由者卓球協会
電話:03-6229-5427 FAX:03-6229-5420
メール jptta-daihyou@outlook.jp
Google フォーム
<https://forms.gle/xsgqWWJ3L6kBYLbA8>



送金方法 下記申込期限までに送金してください。
振込銀行:三井住友銀行 ^{かすみがせき}霞が関支店(店番 639)
口座番号:普通 6833878
口座名:日本肢体不自由者卓球協会

申込期限 令和4年9月22日(木)17:00 締切

- 備考
- (1) ゼッケンは各自で用意し必ず着用すること。着用しない場合は出場できません。
 - (2) 競技中、万一事故が起こった場合、主催者は責任を負いません。大会期間中のケガ等については応急処置のみとします。
 - (3) 各自の持ち物については自己管理でお願いします。
 - (4) 本大会の成績は、2023年国際大会派遣選手選考のための資料とします。
各選考基準、規程を確認したうえで国際大会に出場希望の選手は、**申し込み欄の国際大会派遣希望欄に必ずチェックをつけてください。**団体登録した者は、団体の代表者に確認を必ず行うこと。
 - (5) 国際大会派遣希望者への面談は実施いたしません。
 - (6) 『健康チェックシート』の提出は必須となります。
ホームページからダウンロードください。
[国内大会情報 | パラ卓球協会 公式サイト \(jptta.or.jp\)](http://jptta.or.jp)
・濃厚接触者の定義については、こちらをご参照ください。(厚労省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/magazine/202109_00005.html
・濃厚接触者の特定と行動制限については、こちらをご参照ください。(厚労省)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000968056.pdf>

その他 (1) 今年度もネット配信をいたします。撮影を希望しない選手は申込書の「ネット配信」の欄に×と記入してください。
また、大会中、主催者側が記録として競技の様子などを写真撮影いたします。記録写真は主催者において広報に使用する場合があります。